

1 応募の理由

本校は、ばらを地域の方と協力しながら学校で育てることにより、ばらのまち福山の一員であることを自覚し、私たちが暮らしている鳳中学校区や福山の街を大切に思う心（ローズマインド）を養うことができると考えたから。

2 学校や地域の特色を生かしたこれまでの取組

毎年1年に1回行っている「クリーンプロジェクト」の取組では、地域の方とともに、学校の周辺や住んでいる家の周辺など、小学生と一緒に清掃活動を行っている。

また、「シトラスリボン」を作成し、小学校や医療機関へ配布するなどの取組を行ってきている。

鳳中学校は、正門横の通用口から北門横の通用口までのエリアを地域の方々が生活道路（散歩コース等）として使用されています。学校の敷地内にある花壇は、市から提供していただいたときに地植えをする程度で花壇として整備されたものではありませんでした。鳳中学校を地域のコミュニティとして位置付けることはできないかという学校とPTA本部の思いが一致し、中学校の「正門周辺・玄関周辺・中庭周辺・生徒玄関周辺」に2016年から数年かけて花壇を整備しました。環境整備の開始当初は、月1回（定例）でした。この環境の美化活動は、PTA本部や花ボランティアの活動へと広がり、地域内の環境に対する意識の啓発につながりました。2021年4月からは毎週水曜日（定例）に地域の方に花壇の整備や花の生育管理を年間通じて行っていただいています。5月には、花ボランティア活動（生徒・保護者・地域住民対象）の土作り、6月には、地域の方々に花の苗を植える講師になっていただいています。長年にわたる美化活動の成果として本校の生徒たちはボランティア活動の一環で朝の清掃活動を長年、主体的に取り組んでいます。生徒や保護者、地域の方々の心が和みコミュニケーションを図る場として中学校の花壇が存在しています。

2023年度（令和5年度）から校内に鳳ガーデンレンジャーを組織した。メンバーは、全校生徒に募集をかけ自ら希望した28名（1年4名2年21名3年3名）である。活動は、毎週水・木曜日と必要時応じて土曜日に実施している。これまでの主な活動を別紙にて紹介します。

3 「ばらのまち福山」や「世界バラ会議」を題材にした探究的な学習カリキュラム案（資料の添付でも可）

- 地域の方々やPTA環境部の方々からアドバイスを受けながら、2年生（新3年生）を中心に世界バラ会議に参加する準備をする。
 - 全校で世界バラ会議に参加する（5月下旬）。
 - 世界バラ会議への参加を通して考えた地域、福山の魅力をさらに高めるために、地域課題を見直す。
 - 改善方策を企画し、市の関係課等にプレゼンする。
 - 改善方策を修正し、実践する。
 - 実践をまとめ次年度の鳳ガーデンレンジャーへ引き継いでいく。
 - 今年度10月には鳳中学校1学年100名を対象に中部ブロック育苗班の方々をゲストティーチャーとして福山市のばらの歴史から世界バラ会議2025に向けた取組の出前講座を実施します。
- 講座の実施後、1人一鉢のばらの植栽を体験する。その後、世界バラ会議2025に向け栽培を行い鳳中学区の方々へ配付する計画です。

地域と学校をつなぐ鳳ガーデンレンジャー

地域に開かれた学校をめざした取組の中に「ばら花壇」の整備があります。この取組は2015年（平成27年）鳳中学校創立50周年記念事業がきっかけとなりました。鳳中学校には5ヶ所（中庭のオーパーク(2)、A棟前(1)、正門(2)）に「ばら花壇」があります。現在、花壇の整備は、地域ボランティアの方（毎週木曜日）やPTA花ボランティアの方々（土づくり・苗植え）に加え鳳ガーデンレンジャー（生徒28名（1年生：5名・2年生：20名・3年生：3名）が水・木曜日に活動しています。本校の敷地は、地域の方々が生活道路として利用されています。その際に「ばら花壇」の前で立ちどまり、「ばら」を眺めながら談笑される姿を見ることが多くあります。そこで鳳ガーデンレンジャーは、2023年度（令和5年度）からスクールローズガーデンプロジェクトに参加し、ばら花壇のリニューアルや花壇周辺に手作りで「ベンチ」と「テーブル」を新たに製作しました。これらの継続的な取組を2025年（令和7年）の第20回世界バラ会議福山大会につなげていきたいと考えています。



ガーデンレンジャーは、2023年（令和5年）7月に9名でスタートしました。メンバーは、随時募集しており現在は、28名のメンバーで活動しています。（上記は、2023年度のメンバーです）

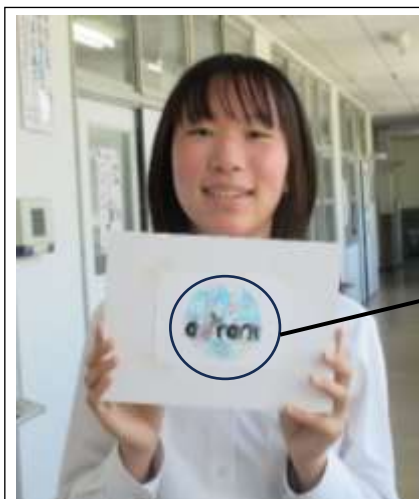
正門の「鳳ばら花壇」地域ボランティア活動の様子



リニューアルしたバラ花壇の土づくりに鳳ガーデンレンジャーが取り組みました。

バラの選定作業を門脇さんにご指導いただきました。





ガーデンレンジャーの
バッチの原画作成者
楠本 光



= ばら花壇に設置したベンチを製作中 =

2025 年（令和 7 年）の第 20 回世界バラ会議福山大会にむけた「ばら花壇」のリニューアル工事 2023 年 9 月

中部ブロック技術員さんのおかげでバラ花壇のリニューアル工事が2023年9月に終了しました。「世界バラ会議」に参加する国の代表的な10品種のバラの苗を鳳ガーデンレンジャーの手で植栽を行います。その様子は中国新聞に掲載されました。



中部ブロック技術員：長野さん・八木さん・表さん・豊田さん・加毛田さん

♪FM ふくやま レディオ BINGO の生放送に鳳ガーデンレンジャーが出演しました♪

レディオ Bingo 佐原さん「ばら専用花壇が出来たいきさつを教えてください。」

千葉 翼「10 年以上前に福山市の方や PTA の保護者のみなさんが学校に薔薇の花壇を作って良い環境で学校生活を送って欲しいという思いで作って頂いたと聞いています。」

レディオ Bingo 佐原さん「これからどんな想いでばらを育てていきたいですか。」

小坂 奈緒「単純な作業の繰り返しですが花壇がばらの花でいっぱいになるとガーデンレンジャー以外の人も喜んでくれるのでやりがいがあります。私たちがベンチやテーブルを製作して花壇の周辺に設置するので地域の方々にも使って欲しいです。」



鳳ガーデンレンジャーの活動拠点



ばら花壇の横には鳳ガーデンレンジャーが手づくりした「ベンチ」や「テーブル」を設置しました。中学生だけではなく学校の敷地内を生活道路として利用されている地域の方々にも利用を

2023 年度(令和 5 年度)福山市「ばらを描こう」作品展へ出品



【特別賞】 22R 金山 美月
(鳳ガーデンレンジャー)



【入選】 33R 岩本 あかり



【入選】
12R 林田 りら

福山 ばら祭 2024 ばらバスデザイン画 コンテスト 最優秀賞受賞 鳳中学 2 年 楠本 光

2024 年 5 月 18 日 (土)・19 日 (日) の同市中心部で開催される福山
ばら祭を盛り上げるラッピングバス「ばらバス」とポスターのデザイン
として採用が決まりました。



【 画 題 】

We have DREAMS!

【制作意図】

星を夢にたとえ、咲いてるバラは夢を叶えようという意味をもち、
つぼみのバラは夢に向かい咲いていく様子を表しています。

2024 年度（令和 6 年度）「ばらを描こう」作品展（特別賞）鳳中学校 3 年 金山 美月



正門西側の花壇を再整備（花壇の壁面清掃と塗装）中部ブロック 2024 年 8 月実施



正門東側花壇の整備（鳳ガーデンレンジャー・地域ボランティア・PTA 花ボランティア）活動

以下の写真を含め 6 カ所のばら花壇を福山市東部ブロックや中央ブロックの職員の方々の支援を受けながら再整備を段階的に進めています。また鳳ガーデンレンジャ（28 名）が毎週水・木曜日に花壇整備を継続的に行っています。



